

第9回「日本薬局管理学会」年会 プログラム

I. 開会式 12:00～12:10

II. シンポジウム 12:10～14:30

座長 北里大学薬学部 教授 鈴木 順子
座長 望星薬局 副薬局長 原 和夫

テーマ:地域医療連携における保険薬剤師の新たな役割

- 12:10～12:30 地域連携の始まりは薬学教育から
北里大学薬学部 教授 ○鈴木 順子
- 12:30～12:50 保険薬局の地域連携における現状分析と問題提起
田辺薬局 企画室 学術・在宅医療部 ○小川 路代
- 12:50～13:10 患者参加型の糖尿病地域医療連携が何故必要なのか? 医師から薬剤師への期待
伊勢原協同病院 診療副部長 ○梅園 朋也
- 13:10～13:30 地域医療連携における情報共有の重要性
千葉県薬剤師会 薬事情報センター ○飯嶋 久志
- 13:30～13:50 病棟薬剤師と保険薬剤師が地域連携に果たすべき課題
東戸塚記念病院 薬局 ○宮崎 美子
- 13:50～14:10 大学と医療提供施設の地域医療連携 -笠間モデルの構築-
昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 地域医療薬学部門 ○原 和夫
- 14:10～14:30 ディスカッション

III. 時局講演 14:40～15:50

座長 日本大学薬学部 教授 亀井 美和子

地域医療連携モデルにおける保険薬局に求められる機能

東京都薬剤師会 会長 山本 信夫

IV. 特別講演 16:00～17:10

座長 東京薬科大学薬学部 教授 三溝 和男

保険薬局のデータを用いた疫学・臨床研究手法

～保険薬剤師だからできる研究活動～

京都大学大学院医学研究科・薬剤疫学 教授 川上 浩司

V. 閉会式 17:10～